

2
2007 FEBRUARY

広報

なみえ



2 浪江の風景を讀む会

4 浪江町成人式

6 浪江町議会定例会行政報告

10 安波祭・コミュニティ助成事業

11 町職員給与公表

14 まちの話題

16 広報サロン

20 情報ぴっくあつぷ

浪江の風景を読む会

住民がつくる浪江らしい道の集大成

浪江町は冬場の西風が強いため、家の西側に屋敷林（カコイ）が見られます。この西風は、浪江のまちづくりに大きな影響を与えました。安政の大火です。鍛冶屋からの出火は西風に煽られ、東西に伸びた町（現国道114号沿道）を焼き払いました。この教訓から南北の町へと大きく生まれ変わり（新町通りの誕生）、またこの大火を忘れないよう「裸参り」が催されはじめ、現在まで引き継がれています。

浪 江の風景を読む会は、国道114号の拡幅工事に伴い、「浪江らしさ」を道路の風景に活かそうという目的で発足しました。

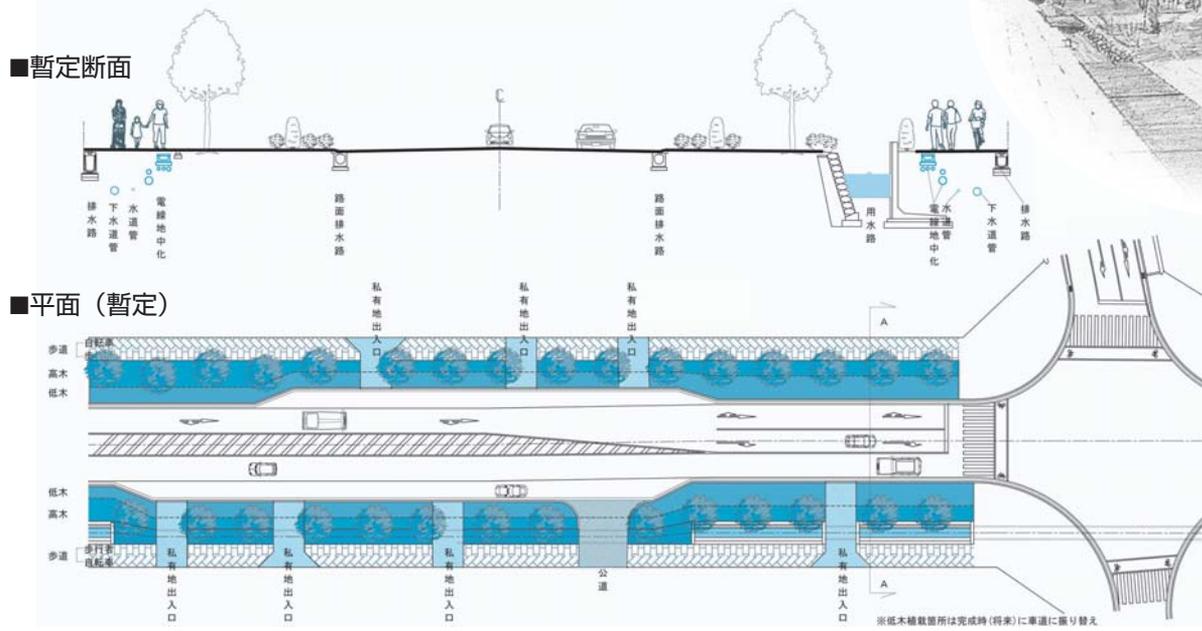
会は、平成16年度から3年間、計14回の会を開催し、なぜ、現在の姿をした浪江町が出来たのかという疑問を、歴史・風土という視点から明らかにし、ふるさと浪江町を再発見しながら、浪江らしい道づくりを提案するための活動をしてきました。

活 動は、環境デザインを専門とする廣瀬俊介先生（東北芸術工科大学環境デザイン学科助教授・風土形成事務所主宰）を迎え、参加した町民の方々が自由に意見交換をしたり、また浪江町に詳しい地元の方々、各分野の専門家を講

師とし、町の歴史や自然、将来についての話をさせていただき、浪江を語る、地域の食材を味わう、浪江を味わう。そして、浪江町らしさを再認識する「まちめぐり」というコンセプトで進められました。

平 成16年度は浪江の情報を得る、町への興味を持つこと、平成17年度は情報の共有、住民主体の活動をする、平成18年度は集大成となる「国道114号の景観設計」を中心活動してきました。これまでの3年間の活動で得られた「浪江らしさ」や、町民の皆さんとの意見交換でいただいた意見やアイデアを参考とし、「火除けの道」を基本方針に掲げて、「町の歴史を語り継ぐ、安全・安心な道」の景観設計を行ってきました。

師とし、町の歴史や自然、将来についての話をさせていただき、浪江を語る、地域の食材を味わう、浪江を味わう。そして、浪江町らしさを再認識する「まちめぐり」というコンセプトで進められました。



活動紹介

浪江を語る



廣瀬俊介先生

浪江町のまちめぐり



歴史の舞台、権現堂城址、御壇の西、正西寺をめぐる。(H16.10)



老舗食堂や洋風の病院、蔵など「町場の中の記憶に残る場所」めぐり。(H17.10)

「浪江の風景を読む会」の回覧で参加者募集の案内が目に入りました。『「風土」という視点から、どのようにして現在の姿をした浪江町が出来たかを明らかにして、ふるさとの浪江町を再発見しようという会です。……そして地域性を活かして、今後のより良い浪江町のまちづくりにつなげていきます』との内容でした。

早速、友人を誘い参加することにしました。

初めは漠然として、町の風景を見て歩く私でしたが、何回か参加しているうちに自宅の前方に屋敷林、畑にはお茶の木が植えられ、以前は気に止めていなかった風景が目飛び込んできた驚きと、改めて懐かしさを感じ、自然と生きる知恵・理由・意味など改めて模索するようになりました。

また、平成17年度十日市における「浪江の風景」写真展やキューブ（浪江の風景のおもちゃ絵）の作成、絵はがき（浪江の風景絵はがき）の配布等のお手伝いを通し、改めて浪江の姿を知ることが出来ました。「風土」との関わりが強く取り入れられた国道114号線の「火除けの道」が活かされ、次世代に語り続けられるように住民参加で、「火除けの道」から浪江の良さを発信し、多くの人たちが足を止め愉しめるまちづくりにと意を強くしています。

このような思いから、地元産の昔から使用されている材料や木々等を取り入れた、浪江らしさを感じられる道であって欲しいと願っています。

私自身、年を重ね「浪江の風景を読む会」に参加したことを孫に語りながら、「火除けの道」を散歩し、お店巡りが出来ることを楽しみにしています。



藤田 ミイ子さん（高瀬）

知っていますか？

(3) 町の面積は、223.10 km²です。



国道114号道路景観設計基本方針(案)の提示

■浪江の風景と説明



冬場の西風が強い(気象)



国道114号(道路)



裸参り(祭り)



屋敷林(生活)

■キーワードから読む浪江の歴史と尊重すべき点

冬場の西風が強い

安政の大火

屋敷林

東西から南北の町へ

国道114号

新町通りの誕生

裸参り

■設計思想「火除けの道」

国道114号の意味

道路景観の基本的考え方

- 千鳥の並木：地元の樹種、火に強いものを基本として選ぶ
- 水路、植栽帯：住む人が健康的に過ごせる、多様な生物が生息する場
- 材 料：丈夫で長持ちするもの、できるかぎり地元の素材を使う



造り酒屋「馬場酒造」を訪問し、搾りたてのお酒を味わいました。(H17.12)

浪江を味わう



十日市では、懐かしい風景の写真展やおもちゃ絵づくり体験コーナーで賑わいをみせました。(H17.11)

祝平成19年浪江町成人式



ご成人おめでとうございます

新しい未来を 私たちの手で

1月3日、19年浪江町成人式がサンシャイン浪江で開催され、今年の成人者が新春の門出を祝いました。式典当日は、新春にふさわしい華やかな成人式となり、参加した成人者たちは、はたちの志を胸に堂々と羽ばたいていきました。



誓いのことば

新田 彩さん
(井手)



平成19年の新春を迎え、私たちのために、このような盛大な成人式を催していただき、成人者一同を代表して心から御礼申し上げます。

また、この20年間、深い愛情で支えてくれた両親、あたたかく見守ってくださった地域の方々など多くの皆様に見守られて成長してきたことに深く感謝申し上げます。

これから社会人としての一步をスタートできますことをうれしく、また不安に思っております。

先ほど、皆様からいただいたお祝いのごことばを心に刻み今後の人生設計に役立てていきたいと考えております。

最後になりますが、命の尊さを一層自覚しながら、少しでも社会に貢献できるよう自己研鑽に努めていきたいと思っておりますので、今後とも一層のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。誓いのことばとさせていただきます。

本日は、本当にありがとうございました。



佐藤麻衣さん
(川添)

成人式を迎えて一1月3日に、晴れて成人式を迎えることができ、喜びでいっぱいです。これからは、気持ち新たに成人としての自覚を持ち、社会に貢献できるように日々精進していきたいと思っています。



板倉清一さん
(田尻)

このたび無事成人の日を迎える事が出来た事に感謝の気持ちでいっぱいです。これから大人としての責任の中で多くの悩みや喜びに出合うと思います。そして今は色々な事件があとをたちません。そんな日々の中で小さな事ですが、自分の夢に向かって歩いていきたいです。



日浅由美子さん
(請戸)

このたび成人式を迎え、家族の支えがあったからこそここまでこれたのだと改めて実感しました。私は今、浪江を離れて一人暮らしをしていますが、これからは成人したという自覚を持ち、より一層精進していきたいと思っています。



柴田 諒さん
(赤宇木)

1月3日、無事に成人式を向かえることができました。今よくよく考えると、人生の4分の1が、過ぎたんだということに気づきました。今までの、20年間が長いようで短いように感じます。つらいことや、楽しいこともありました。でもそれも人生だと思っています。

成人になった、皆様、一日一日を大事に、大事にしましょう。



橋本はるなさん
(南相馬市)

私の成人としての目標は、「思いやりを持つ」という事です。

現在、医療系の専門学校に在学中で今年の3月に卒業し、4月からは晴れて社会人となります。このため、医療職という事もあり、この先多くの患者さんと接するので、どんな時でも優しく笑顔で思いやりを持って接することのできる人になりたいです。



大熊雄太さん
(高瀬)

成人式に参加して久しぶりに会う友達が多く、良い機会を持てたと思います。同時に友達の大切さを改めて感じました。

自分が想像していた「20歳」とは全く違ってました。大人の仲間入りするには、精神的にまだまだだと自覚していますが、20歳という一つの節目を迎えたので、気持ちを入れ替えて、自分にもっと自信をもてるようにこれから過ごしていきたいです。

友人との再会に
思い出話もつきません。



式典は、浪江東中学校マーチングバンド部のリード演奏で進行されました。

町長から行政報告をします

平成19年度 予算編成に 向けて



浪江町の財政は、経常経費の予算総額に占める割合が依然として高く、経常収支比率が高率を示しています。また、今年度から新たに導入された実質公債費比率についても、公債費負担適正化計画の策定が必要になるなど、財政の硬直化が懸念されており、財政運営の健全性や弾力性の保持を図ることが課題となっております。さらには、新型交付金の導入や国庫補助金の抑制など、平成18年度に増して厳しい財政状況が見込まれます。したがって、平成19年度の予算編成に当たっては、税収入の確保、受益者負担の適正化等財源の確保に努める一方、事務事業全般について見直しを徹底することにより時代に合った施策を構築し、「第4次浪江町長期総合計画」に基づく事業・施策を着実に推進することとしています。

浪江町中学生 友好訪問団訪中



平成18年10月15日から19日まで、遠原肇一教育長を団長とする浪江町中学生友好訪問団一行22名が、友好都市中国江蘇省興化市を訪問しました。
興化市では、興化市人民政府・教育委員会を表敬訪問するとともに、興化中学校での交流授業、交歓会に臨みました。生

徒たちの印象によりますと、授業のレベルの高さ、真剣で積極的な授業態度に驚いたようです。

また、交歓会では練習を重ねたよさこいや合唱を披露し、短期間ではありましたが中身の濃い交流となり、別れが大変つらかったとのことでした。

生徒たちにとって、忘れられない思い出となった今回の興化市訪問を、今後の生活に役立てていただけたらものと期待しています。

交通安全対策



平成18年11月末現在、町内の交通事故発生状況は、313件で、うち人身事故が64件、物損事故は249件となっております。

前年同期と比較しますと、人身事故、物損事故とも減少していますが、物損事故の中には一歩間違うと人身事故に繋がるものも見受けられます。

発生場所は、交差点付近が多く、原因では、前方不注意、安全不確認が全体の70%以上となっております。

このため、防災無線による広報活動、カーブミラーの設置、交通安全運動期間中における街頭指導等を実施し、関係機関と連携を図りながら事故防止対策を図っていきます。

なお、平成18年11月9日、須賀川市で開催された福島県交通安全県民大会において、浪江町交通対策協議会がテント村や朝の街頭指導、広報活動など交通事故防止に関する総合的な対策を関係機関・団体と連携しながら積極的に活動している優良団体として表彰されました。



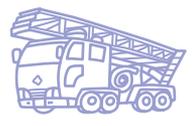
▲ 消防資機材交付



▲ 浪江町中学生友好訪問団訪中



消防資機材 交付



平成18年12月1日に消防資機材の交付式を行いました。今年度は、自動車ポンプが第6分団第1部（請戸）へ、小型動力ポンプは第2分団第2部（谷津田）と第4分団第4部（西戸）へ交付しました。今後共、年次計画により消防設備の充実を図っていきます。

クリーン アップ実施



環境行政では、平成18年11月19日に津島地区を除いた町内一斉クリーンアップを実施しました。
収集したごみの量は、可燃ごみが2、120kg、不燃ごみが1、190kg、缶類が730kg、ビン類が1、080kgとなりました。
町民の皆さまがクリーンアップに参加することで、不法投棄ごみが減少し環境美化が図れることを期待しています。

後期高齢者医療 広域連合の設置



平成18年6月に成立した医療制度改革関連法により、平成20年4月から後期高齢者（75歳以上）を対象とした新しい医療

制度がスタートし、その制度を運営するため、県内全市町村が加入する広域連合を今年度内に設置することとされています。福島県では、8月に広域連合設立準備委員会を組織し、広域連合の設立準備に取組んできたところです。本議会に、「福島県後期高齢者医療広域連合の設置」についての議案を上程しています。

産業振興課の 取り組み



50周年記念事業

○浪江町長杯パークゴルフ大会
平成18年10月14日、15日の2日間、マリンパークなみえにおいて、浪江町合併50周年記念浪江町長杯パークゴルフ大会が行われました。大会を通じ、参加者間の親睦と友情を深め、地域間の交流を図ることを目的に県内外から多数の参加をいただきました。14日は男女ペア戦で196組が参加、15日は個人戦で180名の参加がありました。今後も利用者の皆さまの声を取り入れながら、満足いただける大会にしていきます。

○なみえ秋桜コンサート

◆添田哲平ピアノコンサート
浪江町合併50周年記念事業については、平成18年4月より実行委員会を組織し、数回にわたり事業内容等の検討をしてきました。

平成18年11月3日には、ふれあいセンターなみえ2階講堂で、浪江町出身のピアノニスト添田哲平さんを招いて「添田哲平ピアノコンサート」を開催しました。150名の定員に対して200名を超え



▲ 浪江東中学校マーチングバンドの活躍



▲ エネルギーチャレンジパークの開催



▲ 十日市祭

る応募があり、当日はほぼ定員どおりの147名の来場がありました。

◆D-51ライブ！

平成18年11月12日には、サンシャイン浪江において、若者に大人気の2人組ユニットD-51を招いて「D-51ライブ！」を開催しました。1,000名の定員に対して約950通の応募があり、当日は約750名の来場がありました。



○こども環境フェスティバル

平成18年12月3日には、こども環境フェスティバルと銘打ちまして、テレビで大人気のさかなクンを講師に招き、「環境フェスティバルin浪江」を開催しました。来場者に関しては整理券などの配布がなかったため正確な数字は把握していませんが、当日、フリーマーケット、屋台村等も同時開催され、延べ600名程の来場をいただきました。

また、当日会場外におきましても環境ブースの設置、映画上映を通じて地球温暖化について家族で考える機会を設け、ポニーの乗馬、竹細工コーナーを設けることで自然と触れ合う機会を提供しました。

○十日市祭

平成18年11月24日から26日の3日間、浪江町の伝統行事「浪江町合併50周年記念 十日市」を開催しました。新町ふれあい広場においては子ども向けのアトラクション、鮭料理コンテスト、大道芸、ブラスバンドの演奏などを開催し、また、浪江小学校体育館内においては小中学生の学校作品の展示、JAふたばによる農産物品評売会などが行われました。

本年は3日間好天に恵まれ、大きなトラブルもなく、人も例年以上の約12万人の方に来ていただきました。関係者の皆さまにはこの場を借りて御礼申し上げます。

エネルギーチャレンジパークの開催

十日市と同時にサンシャイン浪江で開催された「エネルギーチャレンジパーク」には、「みよう、ふれよう、体験しよう」をキャッチフレーズに、期間中、子どもを中心に5,223名の入場者があり、エネルギーに関する知識の習得と遊んで学べる体験をし、大盛況でした。

紅房桜植栽事業



今年の春に浪江町出身で、現在東京都府中市在住の田尻義雄さんより桜の苗木1,000本を寄贈したい旨の申し入れがありました。その後、桜に係る維持管理費として1,000万円の寄附の申し入れが再度あり、維持管理費寄附金につきましては平成18年10月24日に入金いただいています。本人の希望もあり、桜の維持管理費に関する寄附金は基金として設けることとし、今回、議案として基金条例の制定および補正予算を上程しています。なお、桜の苗木1,000本のうち、今年度は400本を寄贈いただけます。植栽につきましては2月末頃を予定しています。また、植栽の場所につきましては、長田河川敷、いこいの村周辺、マリンパークなみえ等を検討しています。

常磐自動車道建設事業

谷津田工区区の土工事および請戸川橋上部工ならびに田尻川橋上部工事は、これまでとおり順調に工事が進められています。

国道114号

浪江拡幅事業



道路景観設計を推進する「浪江の風景を読む会」が、3年目となる今年度は、浪江町町村合併50周年記念事業との共催により、これまでの活動で得られた浪江らしさや、町民の皆さまとの意見交換でいただいたアイデア等を参考に、「火除けの道」を基本方針として、町の歴史が語り継がれた景観設計の発表会が実施されたところです。

また、「浪江の風景を読み、これからの浪江を語る」をメインテーマに「生きのびるための地域景観」についての記念講演会を開催したところであり、同じく記念事業として、高瀬川渓谷の景勝地等の写真や絵画の作品を募集し「いくべした高瀬川渓谷展」をサンシャイン浪江において実施したところです。

県道広野・小高線

(通称浜街道)

の柵垣工区

平成18年9月末に、請戸橋右岸側の橋台工事が発注されています。



▲ 町民ふれあいハイキング・大芋煮会 ▲

教育行政



学力向上パートナーシップ事業

学校教育については、昨年度から国の指定を受け実施しています。「学力向上パートナーシップ事業」が、浪江中学校学区内の学校間の連携を通して、「確かな学力」を育成するために、その基盤となる学習意欲の喚起と指導の充実に向けた取り組みを行っており、今後の成果が期待されるところです。

東中学校マーチングバンドの活躍

このほど、秋田県立体育館で行われた東北マーチングフェスティバルにおいて、浪江東中学校がパレードコンテスト部門で金賞を受賞し、千葉県幕張メッセで開催された全国大会に出場を果たし、優秀な成績を収めています。

浪江町後期中等教育検討会

浪江町における後期中等教育の在り方について検討していただくために「浪江町後期中等教育検討会」を今年1月に設置して、13名の委員の皆さまにより5回の検討会を開催してきました。

浪江高等学校本校および津島分校の現状と課題について分析し、課題解決に向けた具体的な方策について意見書の提出をいただいたところです。

今後は、意見書に示された内容について、町、学校および地域等がそれぞれ連携して解決策に取り組むとともに、関係町村とともに、県への要望等の働きかけを積極的に進めていきたいと考えています。

町民ふれあいハイキング・大芋煮会

町民相互の交流事業として平成18年10月29日に合併50周年記念事業町民ふれあいハイキングと大芋煮会を秋晴れのもと、約400名の町民の皆さまの参加をいただき、歴史散策コース・ハイキングコースの2班に分かれ大聖寺・コスモス街道を巡りながら、鮭築場で芋煮会を実施し、好評を得ました。

浪江町青少年健全育成町民会議

平成18年9月20日に南会津町田島で開催された第28回少年の主張福島県大会で、津島中学校3年生 大粒来沙織さんの作品「命の重み」が県民会議会長優秀賞を受賞しました。

平成18年11月22日開催された18年度福島県青少年健全育成推進大会においては、浪江小学校6年生 田代瑞穂さん、幾世橋小学校2年生 本田ゆうきさん両名が「家庭の日」の作文部門で、県内より2、011点応募の中から県民会議会長優良賞をそれぞれ受賞しました。また、会長表彰には命の危険があった老女を助け病院に運んだ浪江町の会社員 鈴木修平さん（棚塩）が善行表彰に選ばれました。

文化の振興



平成18年11月3日より3日間恒例の第24回浪江町総合美術展を開催したところ、絵画、書道、工芸美術等3,27点が出展され、同時に開催された大菊花展には、約800点の出展があり、絶好の秋晴れにも恵まれ入場者2,000名を超えるなど大盛況となりました。

また、平成18年11月23日開催された、芸能祭には19団体、233名の発表者約5

00名の観覧者があり、町民相互の親睦と交流が図られるとともに、それぞれの技能の振興と文化の向上が図られました。

社会体育



社会体育については、平成18年10月8日に大熊町をメインに行われた第44回双葉郡総合体育大会で190名の選手団が出場し健闘しましたが、惜しくも総合準優勝となりました。また、10月22日に行われた恒例の第20回コスモスマラソン大会は合併50周年記念事業にふさわしく、県内外より約1,160名の選手の参加があり、沿道での多くの住民の声援を受けながら秋の浪江路をひた走り、自己の体力の限界に挑戦しました。

特に、本大会を支えてくれた大会役員・競技役員等約200名のボランティアの方々の協力に衷心より御礼申し上げます。また、11月19日に行われた第18回福島県縦断駅伝競走大会では、選手の大健闘の結果、昨年より順位を上げ総合で27位、町の部で12位の成績を残し敢闘賞を受賞しました。

ふれあいセンター なみえの土足化

町民からの要望が強かった、ふれあいセンターなみえの履き替えなしでの入館については、一部保健部門を除き、平成18年12月1日から可能となりました。これまでにも増して利便性が図られるものと期待しています。



▲ 大菊花展



▲ 浪江町総合美術展



▲ コスモスマラソン

海上の安全と豊漁を祈り

安波祭

日時 2月18日(日) 10時～

場所 茗野神社および請戸海岸



海の漁で生きる人々にとって、海上の安全は大切なものです。

茗野神社は、この浜の守り神であり、榊葉を潮水に浸して神前に供え、また潮水を献上してその清濁から漁を占うお祭りを行い、今もなお続いています。

「安波祭」は、ふくしまの祭り50選に選定されています。今年も茗野神社社殿前では、保存会による神楽や豊作を祈る田植え踊りが披露され、地区内を練り歩いた紅白二基の樽御輿が、浜辺に設けられたお仮屋に到着します。

醍醐味は、下帯姿の若衆に担がれた樽御輿が威勢良く極寒の海へと踊り入る力強さです。



コミュニティ助成事業のご紹介

財団法人自治総合センターでは、宝くじの普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として、住民の皆さんが行うコミュニティ活動を支援するコミュニティ助成事業を行っています。

町では今年度、この助成事業を活用し、投光器、救助工具セットなどの防災資機材を整備しました。これらの機材は藤橋行政区自主防災会をはじめとする町内の自主防災組織に貸し出されます。また、幾世橋芸能保存会においては祭り用のやぐらなどを整備しました。

募集は、毎年10月上旬頃から行われます。



事業種別	助成対象事業	助成額
一般コミュニティ助成事業	地区住民のコミュニティ組織(※)または町が行うコミュニティ活動に必要な施設または設備の整備に関する事業	1件につき 100万～250万円
緑化推進コミュニティ助成事業	地区住民のコミュニティ組織または町が行う植樹・植栽またはその維持管理を中心とした緑化推進活動	1件につき 50万～200万円
自主防災組織育成助成事業	地域の自主防災組織または町が行う地域の防災活動に必要な施設または設備の整備に関する事業	1件につき 30万～200万円
コミュニティセンター助成事業	地区住民のコミュニティ組織または町が行う多目的な総合施設(コミュニティセンター・自治会集会所等)の建設整備に関する事業	1件につき総事業費の5分の3以内 (1500万円を上限とする)
青少年健全育成助成事業	地区住民のコミュニティ組織または町が行う主として小中学生が参加するイベント等のソフト事業	1件につき 30万～100万円

※地区住民のコミュニティ組織…町内における自治会、町内会等の地域的な共同活動を行っている団体またはその連合体。

問 企画調整課企画係 TEL 34-0246

町職員給与等を公表します



総務課行政係
TEL 34-0235

町 職員の給与は、国や県の制度に準じながら、他の地方公共団体などの均衡に考慮し、町議会の議決を経て条例で定めています。

町政について一層のご理解をいただくために、町職員の給与や職員数の状況を皆さんにお知らせします。

なお、ここに用いている数値は、平成18年4月1日現在の「地方公務員給与実態調査」および「地方公共団体定員管理調査」などを基にしたものです。

1 人件費の状況 (平成17年度普通会計決算)

(18.3.31 現在)

住民基本台帳人口	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)	(参考) 16年度の人件費率
22,305人	7,203,533千円	201,143千円	1,585,885千円	22.0%	20.4%

人件費には、特別職に支給される給料、報酬等も含まれています。

2 職員給与費の状況 (平成18年度普通会計予算)

(19.1.1 現在)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B) / (A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
165人	723,072千円	73,822千円	273,105千円	1,069,999千円	6,484千円

- (1) 職員手当には、退職手当、児童手当は含まれていません。
 (2) 給与費は、普通会計対応職員の12月補正後の予算額であり、上下水道課職員、津島診療所職員、国保会計、介護会計職員は含まれていません。

3 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

(18.4.1 現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
浪江町	336,200円	44.0歳	347,100円	53.6歳
国	381,212円	40.4歳		

4 職員の初任給の状況

(18.4.1 現在)

区分		浪江町		国	
		決定初任給	採用2年目経過日給料額	決定初任給	採用2年目経過日給料額
一般行政職	大学卒	170,200円	183,800円	170,200円	183,800円
	高校卒	138,400円	148,000円	138,400円	148,000円

5 職員の経験年齢別・学歴別平均給料月額の状況

(18.4.1 現在)

区分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	268,500円	307,700円	352,200円
	高校卒	212,600円	268,500円	307,700円

経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます。

6 一般行政職の級別職員数

(18.4.1 現在)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	計
職 員 数 (人)	2	9	17	18	17	69	2	134
構 成 比 (%)	1.5	6.7	12.7	13.4	12.7	51.5	1.5	100.0
参 考	1 年前の構成比	3.0	6.7	13.3	10.4	13.3	2.2	100.0
	5 年前の構成比	5.0	5.7	15.0	4.3	27.2	1.4	100.0

職員数は、一般行政職対応職員であり、医師、看護師、保健師、技能労務職、税務課職員、上水道職員は含まれていません。

7 昇給期間短縮の状況

区 分	17 年度	16 年度
一般行政職職員数 (A)	134 人	135 人
普通昇給期間 (12 ~ 24 月) を短縮して昇給した職員 (B)	10 人	9 人
比 率 (B) / (A)	7.5 %	6.7 %

8 職員手当の状況

(19.1.1 現在)

期 末 勤 勉 手 当	区 分	6 月 期	12 月 期	計	国は期末手当 12月期が1,600月分 その他は同一
	期 末 手 当		1.400 月分	1.550 月分	
勤 勉 手 当		0.725 月分	0.725 月分	1.450 月分	
*職務上の段階・職務の級により加算措置あり					
退 職 手 当	支 給 率	退 職 事 由	自 己 都 合	定 年 ・ 勸 奨	国と同一
		勤 続 20 年	21.00 月分	27.30 月分	
		勤 続 25 年	33.75 月分	42.12 月分	
		勤 続 35 年	47.50 月分	59.28 月分	
		最 高 限 度	59.28 月分	59.28 月分	
*勤続年数に応じて退職時の特別昇給あり *定年前早期退職者に対する加算措置あり					
調 整 手 当	職務が複雑、困難な医師に対して給与月額、管理職手当、扶養手当の100分の10に相当する額				
特 殊 勤 務 手 当	税務職員、児童福祉施設・幼稚園に勤務する職員、企業職員		●勤務した1月につき2,000円		
	防疫作業に従事する職員		●勤務した1日につき350円		
	診療所に勤務する職員	医師 往診手当 研究手当	●勤務した1月につき往診料の100分の50に相当する額 ●給料月額と調整手当月額の合計額の100分の50に相当する額		
	看護師		●勤務した1月につき2,000円		
時 間 外 手 当	正規の勤務時間を超えて勤務したときに支給される手当				
扶 養 手 当	配偶者13,000円、配偶者以外の扶養親族のうち2人までそれぞれ6,000円 (ただし、扶養親族でない配偶者のある職員の扶養親族のうち1人は6,500円、配偶者のない職員の扶養親族のうち1人は11,000円)、その他1人につき5,000円、扶養親族のうち満16歳になる年度初めから満22歳になった年度末までの子1人につき5,000円 加算				
住 居 手 当	借 家 ・ 借 間	月額9,500円を超える家賃を支払っている職員に対し、100円~27,000円			
	自 宅	2,500円(新築または購入した日から5年間は3,500円)			
通 勤 手 当	交 通 機 関 等 利 用 者	51,000円まで全額、51,000円を超えた場合、その超えた額の2分の1の額を51,000円に加えた額			
	交 通 用 具 利 用 者	通勤距離に応じて2,200円~33,500円			

9 特別職の報酬等の状況 (19.1.1 現在)

給料(報酬)月額		
給 料	町 長	678,300 円
	助 役	598,500 円
	収 入 役	570,000 円
	教 育 長	557,700 円
報 酬	議 長	302,000 円
	副 議 長	256,000 円
	議 員	235,000 円

期末手当		
(支給割合)	6 月 期	1.6 月 分
	12 月 期	1.7 月 分

※町長、助役、収入役、教育長の給料については、「町長等の給与の特例に関する条例」に基づき、町長15%、助役・収入役・教育長5%減額された後の額です。

10 部門別職員数の状況

(各年 4.1 現在)

区 分	職 員 数 (人)		対前年度 増 減 数	主な増減理由	
	18 年度	17 年度			
一 般 行 政 部	議 会	3	3	0	
	総 務	46	45	1	政策調整機能強化
	税 務	14	14	0	
	民 生	32	32	0	
	衛 生	8	9	△ 1	保険業務の合理化
	農 林 水 産	13	13	0	
	商 工	4	4	0	
	土 木	14	15	△ 1	建設業務の減少
	小 計	134	135	△ 1	
特 別 行 政 部	教 育	32	33	△ 1	町史編さん業務の合理化
	小 計	32	33	△ 1	
普通会計 計		166	168	△ 2	
公 営 企 業 等 部	水 道	7	7	0	
	下 水 道	6	6	0	
	そ の 他	12	12	0	
	小 計	25	25	0	
合 計		191	193	△ 2	

職員は、一般職に属する職員で休職者、派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員を除いた数です。

11 定員適正化計画の数値目標及

① 定員適正化計画の数値目標 (数・率)

第 4 次適員適正化計画では、平成 13 年度の 208 名を基準にして 5 年間で 7 名削減の 201 名を目標としてきました。その結果、計画の最終年度では 15 名減の 193 名を達成しました。

当初計画を上回る人員削減を行ってたところですが、国・地方を通じた厳しい財政状況の中で当町においても更なる効率化を目指し、平成 18 年 8 月に第 5 次適正化計画を策定しました。

第 5 次適員適正化計画では、国の定員モデル並び類似団体別職員数を勘案し、平成 22 年度までに 8 名削減の 183 名を目標にしました。

② 定員適正化計画化手法の概要

予想される新規の行政需要に対しても、原則として職員の配置転換、臨時職員の雇用、民間委託の推進、指定管理者制度の導入によって対応します。

③ 定員適正化計画の年次計画の年次別進捗状況

(各年 4.1 現在)

区分	17 年 計画前年	18 年 計画 1 年目	19 年 計画 2 目	20 年 計画 3 年目	21 年 計画 4 年目	22 年 計画 5 年目
一 般 行 政	減 員		5	4	1	7
	増 員		4	3	3	5
	差 引		△ 1	△ 1	2	△ 2
	職 員 数	135	134	133	135	133
特 別 行 政	減 員		2	1	0	3
	増 員		1	1	0	1
	差 引		△ 1	0	0	△ 2
	職 員 数	33	32	32	32	30
公 営 企 業 会 計	減 員		0	1	1	1
	増 員		0	1	1	0
	差 引		0	0	0	△ 1
	職 員 数	25	25	25	25	24
計	減 員		7	6	2	11
	増 員		5	5	4	6
	差 引		△ 2	△ 1	2	△ 5
	職 員 数	193	191	190	192	187

あ るけあるけ初日詣

1月1日、早朝5時に役場をスタートした約500名の参加者が初日の出の名所である請戸海岸に向け、はじめの一步を踏み出しました。

海岸では、初日の出を拝もうと集まった見物客が水平線から光があふれる日の出に笑顔を照らされ、新年の願いを込める姿が見受けられました。

会場では、幾世橋芸能保存会の神楽が披露されたほか、お汁粉などが振舞われるなど2007年の幕開けを祝いました。



豊 漁願い堂々の航行

1月2日、請戸漁港出初式が行われ、一年の豊漁と海上安全を祈願しました。

式では神事に続き、昨年最も水揚げの多かった漁船「第8幸洋丸（船主 今井之彦さん）」を先頭に大漁旗をなびかせた約100隻の漁船が次々と請戸沖へと出港しました。

沖合いでは、海中にお神酒を捧げ、漁の安全を祈願しました。



守 ろう 文化財

1月27日、国指定重要美術品に指定されている銅鐘をはじめ、県指定重要文化財の絵画、建造物、天然記念物のアカガシ樹群を保有する大聖寺で1月26日の「文化財防火デー」に合わせた防災訓練が行われました。

訓練は、住職と壇家による初期消火や重要物の搬出訓練に続き、消防署員と消防団第1・5・6分団の団員による一斉放水訓練を実施しました。

参加した消防関係者や住民たちは実践さながらの訓練に真剣に取り組んでいました。



まちの話題

皆さんの身の回りにある楽しい話題、変わった話題などの情報を募集しています。

総務課秘書広報係 ☎ 34-0239



長 寿の祝

▲門馬シゲさん（権現堂）が平成18年12月30日で満100歳を迎えました。シゲさんは、明治39年に現在の南相馬市小高区に生まれ、結婚後8人のお子さんに恵まれました。当日は、賀寿と会津漆器の木杯を受け取り、長男の幸雄さんが謝辞を述べられました。シゲさんは、100歳の祝いに駆けつけた家族に囲まれ、幸せな賀寿を迎えられました。



▶青田トメノさん（北幾世橋）が、1月25日で満100歳を迎えました。当日は、入院先の双葉厚生病院で、賀寿と会津漆器の木杯を受け取り、甥の子の一治さんが謝辞を述べられました。歌うことが大好きなトメノさんは、家族に囲まれ、幸せな賀寿を迎えられました。

「火防」へ決意を新たに

1月14日、浪江町消防団出初式が行われ、団員約280名が今年一年の「火防」に団結を新たにしました。

早朝から佐屋前グラウンドで一齐放水訓練が行われた後、ふれあいセンターなみえ運動公園で閲団・分列行進が披露され、地域住民に火災予防を呼び掛けました。



1 10番をPR

浪江警察署（星英一署長）は、1月10日の「110番の日」にちなみ、JR浪江駅西側貯木場跡地で、110番の正しい利用法についてのPRを展開しました。

式では、コスモス保育園児による標語の唱和、ラジコンヘリコプターによる「110番の日」の大旗吊り上げデモ、建設用重機ショベルカー（ユンボ）による「110の日」の文字描き、御神旗争奪戦に似せた「110番の日」の標語の入った旗の騎馬争奪戦、地元太っちょ焼きそば、かぼちゃまんじゅうなど、多彩なイベントで盛り上がりを見せました。



一筆に思いを込める書の心

平成18年10月27日から11月1日に行われました第25回福島県高等学校総合文化祭の書道展に、原舞さん（浪江高校津島分校2年）が出展したところ、審査の結果、島根県で開催される全国高等学校総合文化祭の書道展への出品作品4点の中の一つに選出されました。

作品は、和漢朗詠集を写した自作の書で半年をかけて完成させた大作となっています。



タスキをつなぐヒーローたち

平成18年12月15日、原町高校駅伝部 板倉裕耶選手（同校3年・室原）が、第57回全国高校駅伝競走大会への出場報告に役場を訪れました。

板倉さんは、主将を務めるなどチームの中核として活躍しており、「2年連続出場となる大舞台に目標を持って臨みます。」と力強く語ってくださいました。



暴力団排除の願いを込めて

平成18年12月27日、暴力団排除推進協議会（会長 石澤茂さん）が役場を訪れ、正月を飾る門松を寄贈されました。

同会は毎年、暴力団の資金源排除対策事業の一環としてシルバー人材センターに委託し、門松の製作・注文を受けています。





にあり

町づくりは皆さんの声から始まります。
皆さんの声でつくる広報なみえに
皆さんもご参加ください。



佐々木文子 さん
(川 添)

親を思う心よりもまして、
子を思う親心は慈愛が深いも
のです。
佐々木さんが感謝の心を母
への手紙に綴りました。

いつも支えてくれる母よ、
ありがとう

私

の母は、60代後半になった今も若々しく私などとは比べものにならない程パワフルに活動しています。

社会的な場においても、周りの目や自分の損得など考えずに、おかしいと思っただけのこととん追求していく性格ゆえ、周囲からも何かと頼りにされる存在のようです。

そんな母とは似ても似つかぬ性格と自分では思っている私は、三人兄妹の末っ子で、しっかり者の上二人とはまるで違い、不器用で何をやるにも皆よりワントン遅いため、子どもながらに「本当は橋の下で拾われたのかなあ」と不安に思っただけでした。

そんなのんびりした私にも、反抗期

はちゃんと訪れ、若い頃は何かと母と衝突したものです。母の言動すべてに反発を覚え、「好きで生まれてきたんじゃない。」などと暴言を吐き、母を深く傷つけてしまったこともありました。

衝突するたび、私は絶対に母のようになるものかと、布団にもぐりながら思っただけですが、そばで様子を見ていた姉や兄には、私達母子が瓜二つに見えて、おかしくて仕方なかったようです。

結婚し、三人の子持ちとなった今は、あの日あの時の母の気持ちの痛み程よく分かり、気がつけば、あの頃の母と同じセリフを我が子にぶつけて

いる私がいるのでした。

悩んだ時、母は今でも両親の墓前に手を合わせ、アドバイスを求めるのですが、私も悩んで気持ちが沈んだ時は、自然と車を走らせ母に会いに行きます。そんな私を母はいつでも温かく迎えてくれ、自慢の漬物とお茶を出してきて、叱咤激励してくれます。いつもそこで私は元気をもらい、晴れやかな気持ちになり、手を振って家路へと急ぐのでした。

あの日、あの頃と同じ愛情で、いつも支えてくれる母よ、ありがとう。なかなか言えないけれど、娘はとも感謝しています。

2月の休館日

3日(土)*臨時休館日 5日(月) 11日(祝) 12日(振)
13日(火) 18日(日) 19日(月) 26日(月)

3月の休館日

5日(月) 12日(月) 18日(日) 19日(月) 21日(祝)
26日(月)

浪江町図書館 ☎ 34-5024
FAX 34-5710

開館時間 9:30 ~ 18:00

URL <http://www.town.namie.fukushima.jp>
E-mail tosyo@town.namie.lg.jp

今月の
おススメ

一般書
『風林火山』
井上 靖 / 原作
大森寿美男 / 著
青木邦子 / ヘラース
日本放送出版協会



孤高の軍師・山本勘助。彼の才能を見抜き、共に天下を目指す甲斐の虎・武田信玄。彼らの前に立ちはだかる越後の龍・上杉謙信。夢と野望の戦国口マンを描く。2007年NHK大河ドラマ「風林火山」の完全ノベライズ。

みんなの図書館

読んでみませんか

町のホームページでも、他の新着本をご案内しています。

文学

エスケイプ/アブセント 絲山秋子 / 著 (新潮社)
中庭の出来事 恩田 陸 / 著 (新潮社)
小説のためカンタービレ 高里椎奈 / 著 (講談社)
剣客春秋 鳥羽 亮 / 著 (幻冬社)
ズッコケ中年三人組 age41 那須正幹 / 著 (ポプラ社)

一般書

恋するサウジ 郡司みさお / 著 (角川学芸出版)
北極圏のサイエンス 赤祖父俊一 / 著 (誠文堂新光社)
こんな時、あなたの保健はおりのか? 清水 香 / 著 (ダイヤモンド社)
小さな花のナチュラルアレンジ 佐伯美奈 / 著 (主婦と生活社)
おしゃれに。女/男 内館牧子 / 著 (潮出版社)

児童書

ペネロペイロであそぶ アン・グッドマン / ぶん (岩崎書店)
どこどこセブン8 キッズレーベル (自由国民社)
かいけつゾロリまもるぜ! きょうりゅうのたまご 原ゆたか / 作 (ポプラ社)
親友のためのみ 星 新一 / 作 (ポプラ社)
悪魔の赤ワイン (きつねのかぎや) 三田村信行 / 作 (あかね書房)

お知らせ

「図書システム」が平成19年3月より導入されます! 利用者の利便性の向上と図書館運営の効率化が図られます。詳しくは広報3月号でお知らせします。

えほんのへや

おはなし会 あ・の・ね

2月4日(土) 10時30分 ~ 13時 ~
公民館ふれあいまつり

2月17日(土) 10時30分 ~
ふれあいセンターなみえ2階
浪江町図書館 えほんのへやにて

連絡先 ☎ 34-6174 西まで

●臨時休館日●

2月3日は公民館ふれあいまつりの準備のため、臨時休館になります。

また2月4日(日)の開館時間は9時~15時に変更させていただきますので、ご協力お願いいたします。

どうぞ、公民館ふれあいまつりにお出かけください。

歯がぜ口 おめでとう



3歳6か月児健診で虫歯がぜ口だったお子さまたちです。
*掲載した写真をご希望の方は、保健師にお申し出ください。



佐々木若葉ちゃん
(昼曽根)



辻川 玲奈ちゃん
(幾世橋)



亀田 陽菜ちゃん
(大堀)



山田 琉矢くん
(酒田)



佐藤 将くん
(赤宇木)

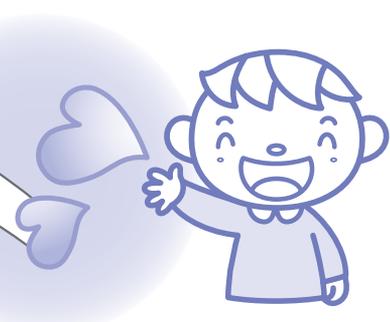


上田 彩愛ちゃん
(幾世橋)



菅野 紗希ちゃん
(権現堂)

福祉の **こころ** ガイド



申・問 健康福祉課福祉係 TEL 34-0227

障がい手帳交付を受けたい方の手続きをご案内します

	提出書類		提出部数
身体障がい	申請書	用紙は役場健康福祉課福祉係にあります。	1部
	診断書	用紙は役場健康福祉課福祉係にあります。 (医師に作成してもらう)	1部
	顔写真	横3cm×縦4cm(脱帽・正面・カラー)	1枚
知的障がい (療育手帳)	まず、役場健康福祉課福祉係にご相談ください。		
	申請書	用紙は役場健康福祉課福祉係にあります。	1部
	診断書 もしくは 判定書	用紙は役場健康福祉課福祉係にあります。 (医師に作成してもらう) 相談判定を受ける方は事前に予約してください。	1部
	顔写真	横3cm×縦4cm(脱帽・正面・カラー)	1枚
精神障がい (精神障がい者 保健福祉手帳)	申請書	用紙は役場健康福祉課福祉係にあります。	1部
	診断書等	用紙は役場健康福祉課福祉係にあります。 (医師に作成してもらう) 障がい年金受給者は年金証書・直近の振込み通知書の写し	1部
	顔写真	横2cm×縦3cm(脱帽・正面・カラー)	1枚

※不明な点については、福祉係へお問い合わせください。

- 手帳所持者が亡くなった場合は手帳返還手続きをしてください。
- 手帳所持者の住民票登録地が変更(町内転居・転入・転出)になった場合は手続きをしてください。



登録

あなたの自動車は
正しく登録されて
いますか

自動車税は、毎年4月1日(午前零時)現在で自動車を所有している方(割賦購入の場合は使用者)に課税されますので、名義変更や抹消登録が行われていないと、元の所有者に課税されます。自動車を下取りに出したり、他人に譲り渡したり、廃車したときには、必ず運輸支局で変更登録の手続きをしましょう。

また、自動車税の納税通知書は運輸支局に登録されている住所に送付されますので、市役所等に住所変更手続きをしても、自動車検査証の住所は変更されません。住所変更は、速やかに運輸支局に変更登録の手続きをしましょう。

TEL 問 0501554012015
い 福島運輸支局登録部門
わ き 0501554012016
自 自動車検査登録事務所
動 車 検 査 登 録 事 務 所

相馬税務署 出張相談開催

税務署では、申告相談のご案内はしていませんが、所得税、消費税、贈与税の確定申告について、お分かりにならないことがありましたら、この期間内にぜひご相談ください。

日時 2月21日(水)
22日(木)
23日(金)
9時～12時
13時～16時

場所 役場3階301会議室

※ご不明な点につきましては、電話でもご相談できます。

問 相馬税務署

TEL 0244-36-3113

〈所得税・消費税〉

TEL 0244-36-3794

〈譲渡・贈与税〉

税務署から「平成18年分の確定申告書」が送付された方は、申告の際必ず持参してください。

所得税と町県民税の申告時期が近づいてきました。

正しい税額を計算するためには、皆さんの昨年(18年中)の収入と経費や控除を正しく申告していただく必要がありますので、忘れないで申告しましょう。

日程については、今月号の広報と配布してありますのでご確認ください。

町県民税 所得申告は 2月8日から 始まります



問 税務課課税係
TEL 34-0224

※平成19年分以降の所得税
定率減税については廃止
となります。

改正前(平成17年分)
所得税の20%相当額 限度額:25万円
↓
改正後(平成18年分)
所得税の10%相当額 限度額:12万5千円

平成18年分所得税から、次の表のとおり定率減税が引き下げとなりますのでご注意ください。

所得税定率減税額が引き下げになります

年金

住民生活課住民係
TEL 34-0230

Q&A

年金受給者の皆さんへ

国民年金受給者現況届の 取扱いのお知らせ

すでに年金をいただいている方で住民コードの確認ができない方にはこのような通知がいきます。

重要なお知らせ

「住民票コード」を申し出たことにより、来年以降の「現況届」の提出が原則不要となります。

社会保険庁では、平成18年10月から、年金受給者の皆さんの手続きの簡素化を図るため、住民基本台帳ネットワークシステムを活用した現況確認を行うことになりました。

住民票コードの確認ができた方は、住民基本台帳ネットワークシステムを通じて現況確認を行うため、現況届の提出が原則不要となりますが、あなたの場合、住民票コードの確認ができなかったため、現況届の提出が必要となります。

しかしながら、「住民票コード登録申出書」に住民票コードをご記入・申し出たことにより、来年以降の現況届の提出が原則不要となります。

お手数ですが、平成14年に市区町村から通知されている住民票コードの記入をお願いいたします。(住民票コードがわからない場合は、ご本人または代理であることが確認できる健康保険証や運転免許書等を持参し、送付された現況届「ハガキ」を役場住民生活課住民係年金窓口にお持ちください。)

なお、現況届の提出が必要なくなっても、加給年金額、加算額または加給金の対象者との生計維持関係の証明や障がい状態の確認を行う必要がある場合、専用の届け書をご提出いただくことになります。

ご注意ください

引き続き現況届をご提出いただく必要がある方

住民基本台帳ネットワークシステムを活用した現況確認を行うことができない方は、今後も現況届をご提出いただく必要があります。(住民票コードを申し出たいても現況届をご提出いただく場合があります。)

【主な例】

- 他の市区町村へ転出したが、転出先の市区町村に転入の手続きをしていない方
- 外国に居住している方、外国籍の方

お問い合わせは「ねんきん」ダイヤルへ

◆年金をお受けになっている方の年金相談 **TEL** 0570-07-1165

受付時間：平日8時30分～17時(土・日・祝祭日を除く)
社会保険庁 **URL** <http://www.sia.go.jp/>

問 問合せ
 申 申込み
 TEL 電話
 FAX ファックス
 E メールアドレス
 URL ホームページアドレス
 PC フリーダイヤル

ぴくあっぷ



1/1 あるけあるけ 初日詣

米・大豆を作付けする農業者の方々におきましては、平成19年4月1日から「品目横断的経営安定対策」の加入申請が始まります。

▽対象農業者

- 意欲と能力のある担い手
- 認定農業者（4 ha以上）
- 特定農業団体等（20 ha以上）

経営規模要件には、中山間地域の地域特例や所得水準の所得特例等がありますので、お問い合わせください。

▽対象農産物

生産条件不利補正対策（麦・大豆）
 収入減少影響緩和対策（米・麦・大豆）

品目横断的経営安定 対策の加入手続きが始まります

¥ 今月のお納めもの

国民健康保険税…………… 8 期
 介護保険料…………… 8 期
 国民年金…………… 2 月分
 上下水道料金…………… 2 月分

便利な口座振替をご利用ください。
納期限内に忘れずに納入しましょう。

+ 休日診療のお医者さん

2月4日(日) 酒井クリニック ☎23-0075(双葉)
 11日(祝) 賛天堂渡部医院 ☎34-2601(浪江)
 12日(振) 志賀医院 ☎34-2771(浪江)
 18日(日) 玉井医院 ☎34-3165(浪江)
 25日(日) 佐藤内科医院 ☎34-5761(浪江)
 3月4日(日) 今村クリニック ☎24-0024(浪江)
 11日(日) 耳鼻咽喉科ふたばクリニック ☎33-1133(双葉)

休日歯科診療当番医

2月4日(日) すずき歯科医院 ☎27-4100(広野)
 11日(祝) 栗山歯科医院 ☎35-3216(浪江)
 12日(振) 柚原歯科医院 ☎35-5381(浪江)
 18日(日) 常盤歯科医院 ☎32-2038(大熊)
 25日(日) 新妻歯科医院 ☎27-4020(広野)
 3月4日(日) 西原歯科クリニック ☎35-1599(浪江)
 11日(日) 宮嶋歯科医院 ☎22-5877(富岡)

水道修理 当番店

*水道修理には、お客さまに自己負担の費用がかかります。まずは、日頃利用されている水道店へ連絡してみましよう。

2月1日(休)～4日(休) ヨモギタ設備㈱ ☎35-3326
 5日(月)～11日(祝) ㈱浅野設備 ☎35-5273
 12日(振)～18日(休) (有)阿部管工 ☎34-3655
 19日(月)～25日(休) ㈱小黒設備工業 ☎35-2582
 26日(月)～3月4日(休) ㈱叶屋 ☎34-6111
 5日(月)～11日(休) (有)山水社 ☎35-5796

あなたの出会い 応援します

今月の結婚相談所開設日 **2月10日(土)・2月11日(日)**
 18:00～20:30 9:00～16:00

女性の方もお気軽にお越しください。

問 ふれあいセンターなみえ内 ☎ 34-2444
 浪江町中央公民館

第10回森林ボランティア開催

町では、「森を造ってみませんか」を合言葉に植林ボランティアを開催しています。今年も多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

▽日時 4月21日(土) 8時集合

▽植林場所 南津島地内

▽集合場所 役場南側駐車場
 (現地までバスで送迎)

通水停止のお知らせ

大柿ダムでは、放流工施設の点検・整備を次のとおり実施します。

この期間中は、大柿ダムからの通水ができなくなりますので、冬期の防火用水等にお役立ていただいていることと思いますが、今後の安定供給のための点検・整備ですので、ご理解とご協力をお願いします。



TEL 34-0247
FAX 34-4198
E sanshin@town.namie.lg.jp

今月は「省エネルギー月間」です

国では、毎年2月を「省エネルギー月間」と定め、省エネルギーの意識啓発を図っています。限りあるエネルギー資源を大切にするとともに、地球温暖化を防止するため、私たち一人ひとりがエネルギーを大切に使うよう心がけましょう。

財団法人 東北電気保安協会

▽通水停止期間
 19年2月2日(金)～18日(日)

▽再通水
 19年2月19日(月)

問 大柿ダム管理事務所
TEL 34-15614



町有牛貸付 申し込み受付中



町では、肉用牛、乳用牛の形質の改良と能力の向上のため、肉用、乳用基礎雌牛の貸付事業を実施します。借り受け希望の方は、お早めにお申し込みください。

▽借受資格 町内に在住する農業経営者で、家畜の飼養管理技術に精通し、飼養管理に要する飼料の確保と永続的に飼育できると認められる方。

▽貸付決定 貸付審査委員会で審査決定します。

▽申込期限 4月13日(金)

申・問 産業振興課農政係
34-0249

津島支所 **TEL** 36-2111

平成19年度 浪江町奨学 資金奨学生募集



平成19年度の浪江町奨学資金の申し込みを受け付けています。

お申し込みをご希望の方は、お早めにお申し込みください。

▽推薦対象者

● 浪江町に引き続き2年以上住所を有している方で、高等学校、高等専門学校、大学、短期大学、専修学校(修業年限2年以上)への入学希望者。(途中貸付も可能)

● 学術優秀・品行方正・健康な方。

● 国・県または他の団体から同種類の奨学資金の貸与または給与を受けない方。

● 町内在住の保証人が必要となります。

▽貸与額

① 大学、短期大学、専修学校専門課程 毎月 30,000円

② 高校、高等専門学校(高専)、専修学校高等課程
ア、自宅より通学 毎月 12,000円
イ、自宅外通学 毎月 22,000円

▽貸与金の返還

卒業の月の6カ月後から前記

①の方は、毎月 12,000円以上

②アの方は、毎月 5,200円以上

②イの方は、毎月 9,500円以上

を無利子で返還いただくようになります。(上級学校進学者は、在学期間中返還を猶予することができます。)

▽申込方法

2月28日(水)までに役場3階浪江町教育委員会に備え付けの奨学生願書(保証人の実印押印)にご記入の上、推薦調書、世帯員全員の所得証明書・納税証明書・資産証明書を添付してご提出ください。

申・問 浪江町教育委員会教育総務課 浪江町教育係

TEL 34-0252

健康生活のススメ

働きざかりを過ぎ、生活に張り合いが持てなくなったとき、身体や脳が元気を失い始めます。使わなければサビるのは、ハサミや包丁ばかりではありません。全身を活性化させ、楽しみながら身体機能の低下を予防し、明るく生き生きと暮らせる方法を一緒に学びませんか。参加は無料です。

●体しなやか教室●

寒い冬だからこそストレッチで体をリフレッシュ!いすに座ってできる体操とともに硬くなった身体をほぐしましょう。

【日時】 ①3月9日(金)
②3月19日(月)

13:30~15:00

【講師】 フィットネス体操指導者 穂積映理子先生

【定員】 20名

【準備物】 バスタオル・飲み物

●口さわやか教室●

入れ歯だからとあきらめないで!食事や会話を楽しむために、入れ歯の人もそうでない人もお口の健康について学びましょう。

【日時】 3月12日(月)

10:00~11:30

【講師】 相双保健福祉事務所 専門医療技師 玉川 春美先生

【定員】 30名

●脳すこやか教室●

脳は使ってきたえよう!音楽療法で楽しみながら認知症を予防しましょう。

【日時】 ①2月28日(水)
②3月15日(木)

10:00~11:30

【講師】 リトミック講師 松村真由美先生

【定員】 30名

【準備物】 タオル・飲み物

▶ **申込方法** 参加申込書に必要事項をご記入の上、開催の1週間前までに、お近くの民生員さんまたは下記へお申し込みください。

▶ **会場** ふれあいセンターなみえ 2階講堂

申・問 ふれあいセンターなみえ内浪江町社会福祉協議会

TEL 34-4685



1/10 110番のPRイベント

ニート支援巡回相談会

県では、ニートの悩みごとに関する「巡回相談会」を開催しています。相談は無料です。

▽日時 3月22日(木) 10時～15時

▽場所 サンライフ南相馬

▽定員 4名

申請 福島県商工労働部雇用対策グループ
TEL 024-521-8209

親子白銀のつどい

スキーおよびスノーボード体験を通して自然の大切さを自覚し、自然と共に生きる人間としての在り方を学びながら、親子の絆を深めませんか。

▽日時 2月25日(日)

▽場所 あだたら高原スキー場

▽対象者 町内小・中学生の親子80名

(中学生以上は一人での参加も可)

▽日程

ふれあいセンターなみえ5時50分集合→あだたら高原スキー場9時～15時45分→ふれあいセンターなみえ到着18時30分

▽参加費

大人(中学生以上) 1,000円
子供 500円

▽レンタル料(希望者)

スキー用具一式 2,200円

スノーボード用具一式

ウェア 2,200円

スキー教室(初心者のみ) 1,700円

※リフト代は、各自でご負担願います。

▽携帯品

防寒具、スキー・スノーボード用具、そり(低学年でスキーのできない児童)、健康保険証、弁当

▽申込期限 2月14日(水)

▽申込方法

ふれあいセンターなみえ2階にある浪江町中央公民館に参加費とレンタル料金を添えて、お申し込みください。

申請 ふれあいセンターなみえ内 浪江町中央公民館

TEL 34-2444

「HAMA Collection 2007」開催



福島県立浜高等技術専門校アパレルシステム科学生の作品発表の一環として、ファッションショー「HAMA Collection 2007」を左記のとおり開催します。ぜひご来場ください。

▽日時 2月11日(日)

開場 14時

開演 14時30分

▽場所 サンライフ南相馬

TEL 0244-261-1555
問 福島県立浜高等技術専門校

「消さないで あなたの心の 注意の火」

18年1月から12月まで浪江消防署管内では、14件(昨年比3件減)の火災と住宅火災による死者が1名発生しています。

3月、4月は火災が多く発生しています。空気が乾燥し風が強いときは火の取り扱いに注意しましょう。また、逃げ遅れを無くすために住宅用火災警報器を設置しましょう。

◆平成18年中の火災件数

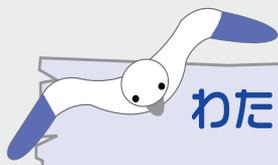
区分 町村別	年別	建物	うち					合計
			一般住宅	林野	車両	船舶	その他	
浪江町	H18	5	3		1		2	8
	H17	7	4	1			3	11
双葉町	H18	1		1				2
	H17	2	2				1	3
葛尾村	H18	1					3	4
	H17						3	3
合計	H18	7	3	1	1	0	5	14
	H17	9	6	1	0	0	7	17

訪問販売等による高額取引に注意

消防署や役場が「直接」住宅用火災警報器や消火器を訪問販売することはありません。また、特定の業者に商品の斡旋や販売を依頼することもありますので、悪質な訪問販売にはご注意ください。

問 浪江消防署予防係

TEL 34-4111



わたしたちのまち

(平成19年1月1日現在)

人口	21,329人	転入	36人
男	10,301人	転出	34人
女	11,028人	出生	8人
世帯数	7,090戸	死亡	22人

国勢調査に基づき増減された現住人口

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに住民係に申し出てください。(敬称略)

お誕生

出生届は14日以内に(12月)

こどもの名(性別)	親の名	住所
松本 京 男	孝徳・春美	樋 渡
新開 冬 男	正文・亜美	井 手
半谷 透 男	昭・美幸	川 添
佐藤 龍之介 男	雄一・順子	幾 世 橋
坂本 凜 女	光一・裕美	苅 宿
福島 光 結 女	征樹・郁子	小 野 田
松本 綾 晟 男	直樹・紫織	請 戸
根本 春 樹 男	学・加代子	川 添
浮渡 つぐみ 女	亮一・幸江	幾 世 橋
11月生まれ		
佐藤 慶 太 男	孝明・弘子	川 添

お悔み

死亡届は7日以内に(12月)

死亡者名	年齢	住所
奈良 トク	79歳	加 倉
吉田 登	72歳	川 添
相浦 英雄	67歳	高 瀬
中野 正一	84歳	末 森
大浦 弘 衛	85歳	加 倉
志賀 イチヨ	92歳	棚 塩
植田 秀 芳	85歳	川 添
只野 勇	82歳	末 森
木幡 泰 昭	66歳	牛 渡
五十嵐 馬 治	87歳	南 津 島
山田 真 男	94歳	立 野
飯村 将 太	14歳	請 戸
山村 ヤスヨ	90歳	権 現 堂
古内 房 子	56歳	加 倉
梶台 肇	86歳	室 原
鈴木 ハル	88歳	棚 塩
榊原 ミサ子	80歳	権 現 堂
石田 均	74歳	権 現 堂
穴戸 典 夫	76歳	室 原
池田 イエ子	75歳	川 添
天野 義 久	56歳	小 野 田
松本 豊	91歳	井 手

善意をありがとう

- 苅野幼稚園へ
浪江町婦人消防隊第4分隊様
(木幡 豊子 分隊長) 絵本 10冊



生涯学習に ダンスを!

自主サークル活動として、この度ソーシャルダンス教室が誕生しました。
さわやかさ、親しみさ、楽しさ、美しさを表現し、元氣いっぱい踊ってみませんか。
皆さんのご参加をお待ちしています。

▽名称 コスモス会
▽場所 町民第一体育館
▽練習日 毎週月曜日
10時～12時

▽指導者 脇坂 明
浪江町中央公民館

Tel 問 34 1 2 4 4 4
泉田 芳重

福島県原子力 防災訓練のお知らせ

平成19年2月6日(火)、7日(水)に双葉郡内6町において福島県原子力防災訓練が開催されます。
町内におきましては、7日に中浜・両竹地区の住民を対象とした避難訓練を実施します。訓練では防災行政無線・広報車での広報、サンシャイン浪江での避難所設置、炊き出し訓練等を実施しますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

Tel 問 34 1 0 2 2 9
住民生活課消防防災係

「予備自衛官補」募集

自衛隊福島地方協力本部では、平成19年度の予備自衛官補を募集します。

募集項目	予備自衛官補(一般)	予備自衛官補(技能)
受付期間	平成19年1月9日(火)～4月9日(月)	
募集人員	約100名	約20名
応募資格 (平成19年7月1日現在)	18歳以上34歳未満の方	18歳以上で保有する技能に応じ53歳～55歳未満の方
試験期日	平成19年4月14日(土)～16日(月) ※いずれか1日	
合格発表	平成19年5月23日(水)	
受験会場	陸上自衛隊駐屯地を予定	
採用時期	平成19年7月上旬予定	

- * 自衛官2等陸・海・空士は年間を通じて受け付けています。応募資格は、18歳以上27歳未満の男子です。
- * 技能応募に必要な資格や受験案内の配布および試験に関する内容は下記へお問い合わせください。

問 自衛隊福島地方協力本部相双地域事務所 Tel 0244-23-4712
自衛官募集 Url <http://www.dii/jda/go.jp/gsd/f/jieikanbosyu/>
自衛隊福島協力本部 Url <http://www.fukushima.plo.jda.go.jp/>

無火災を祈り、若者が駆け抜ける

火防祈禱祭

裸参り

日時 **2月25日(日)**

出発 **権現堂字下町 10時頃**



140年余りの歴史ある我が町の伝統行事「裸参り」が行われます。
 浪江町権現堂はその昔、高野町と呼ばれ、80数戸の家並みが東西（現在の本城、元町）にひらけた街でしたが、東西の家並みでは火災の折に西風が吹くと度々大火につながるため、町並みを南北にして中央に通すことにしました。
 工事完成後、若者頭の吉田喜八らが中心となり、旧暦正月八日、下帯姿で無病息災を祈願し、各家に水を掛け火災の起こらないことを念じたのがこの祭の始まりといわれています。

問 住民生活課消防防災係 TEL 34-0229

旬散歩

▼今月の表紙

2月3日は節分、そして4日は立春です。節分は春を迎えるにあたって邪気や災難を払い、新しい年の福善を願い、春を呼ぶ行事となっています。

「福は内、鬼は外」

豆まきと併せ、最近「恵方巻きの丸かぶり」という儀式が知られています。「福を巻き込む」という理由から、「その年の良縁を切らない」ために包丁などで切らないでまるごと食べるようになったようです。今年の恵方は北北西の方位になります。

皆さまに「福」が訪れますように。

(桜)



おから入りパンケーキ

【材 料】（4人分）

ホットケーキミックス200g・おから150g・卵1個・ニンジン $\frac{2}{3}$ 本・スキムミルク30g・バナナ $\frac{1}{2}$ 本・水250cc・バター適量

【作り方】

- ① ニンジンはすりおろし、バナナはスプーンでつぶす。
 - ② ボールに①と他の材料と水を加減しながら入れ混ぜ合わせる。
 - ③ フライパンにバターをひき、きつね色に両面を焼く。
- * ジャムなどを添えて、お召し上がりください。



食生活改善推進員「にんじんの会」の皆さん

